

3/1 近畿自治体学会「これからの公共」を考える

3/1 近畿自治体学会「これからの公共」を考える

阿部昌樹先生—市場化、市民社会化、DX化の波。民でやれる事は民で—2006 市場化テスト法 1999 建築確認民間検査 2003 指定管理者制度が。最近では地域共同活動団体も制度化。

理論的には

- ・人材の適正配分論—公と民
- ・公権力行使論の退潮—建築確認が民間でも可能、施設使用許可も

しかし現場知経験知なしでプロジェクトマネージャーになれるか？

吉川貴代さん—保育の提供が多様化、待機児童は減ったが保留児童という新たな課題。

希望を10ヶ所まで聞いて点数化して入所調整。無償化と補助金支給、認定子ども園統廃合、保育士不足、どこまで行政でやりますか？

大阪国際大学小竹森先生—地域おこし協力隊の経験を踏まえて公務住民とのコラボの提案

